

一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会

SAITAMA BASKETBALL

U15カテゴリー一部会

2025年度事業説明会

3月9日(日)



部会長より

U15カテゴリー中期方針2025の概要

日本バスケットボール協会(JBA)が策定した新たな方針「U15カテゴリー中期方針2025」が発表されました。

この方針は、U15世代の競技環境を整備することを目的としています。

ただし2025年度 中体連主催競技会 については、埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部のHPに記載した通りです。ご確認ください。[埼玉県中学校体育連盟バスケットボール専門部](#)

U15カテゴリー中期方針2025により期待される効果

1

競技環境の改善

U15世代にふさわしい環境

2

公平な大会運営

健全で透明性の高い運営

3

選手育成の質向上

一貫した育成体制

4

バスケットボールの発展

日本全体の競技力向上

これらの取り組みにより、長期的な競技力向上が期待できます。

U15カテゴリー中期方針2025実施スケジュール

2025

基本指針発表

チーム活動基本指針の発表。

2026

出場要件導入

外国籍選手の出場要件導入が
始まります。

2027

新大会実施

U15クラブブロック大会が実施されます。

段階的に改革を進め、混乱を最小限に抑えていきます。

埼玉県バスケットボール協会(SBA)からの連絡

埼玉県バスケットボール協会からの重要なお知らせを
ご案内いたします。

財政状況や講習会の変更点など、今後の活動に関わ
る内容をご確認ください。

U15カテゴリーから

大会参加費の値上げ

9月事業から適用予定です。持続可能な大会運営のための措置です。

プログラムのWEB化

紙媒体の削減により、印刷コストを抑制します。環境にも配慮します。

リーグ戦役員報酬の適正化

公平かつ適切な報酬体系を構築します。

TO(テーブルオフィシャル)講習の強化

1

目的:TOミス防止

試合進行の円滑化と公平性の確保を目指します。

2

2025年要件

各チームにTO基礎講習修了者が2名必要です。サポート1名も必須となります。

3

2026年要件

選手とスタッフ全員の講習修了が必須です。サポートは2名必要です。

財源確保の工夫：収入増加策

登録費・大会参加費の値上げ

やむを得ず費用を見直します。持続可能な運営のため、ご理解をお願いします。

協賛企業の獲得

新たなパートナーシップを模索しています。地域企業との連携を強化します。

財源確保の工夫：支出削減策

事業の見直し

優先度の高い事業に集中します。効果の低い活動は縮小します。

1

2

役員数の適正化

必要最小限の体制で運営します。

4

3

Web会議の活用

移動コストを削減します。

強化練習の効率化

練習回数と内容を最適化します。

埼玉県バスケットボール協会（SBA）連絡についてのまとめ



これまでの多大なるご協力に心より感謝申し上げます。今後も埼玉県のバスケットボール発展のため、引き続きご支援をお願いいたします。

2025リーグ戦(3月現在の方針)



◎ 大会期日 = 既にバスケットボールカレンダーにて公開済
2025より、日程調整は無し

◎ 半日開催 = 決定事項(中学校部活動規定の関係、変更不可)
女子 = 午前 男子 = 午後

◎ 会場の条件 = 4時間2面(8チーム4試合の消化)
(2面が別会場であることは可)

※ 高校会場を推奨(特に地区リーグ)

- ・ 少子化により、高校もバスケ部の存続危機
- ・ 中学生が高校会場に足を運べることは貴重
- ・ 半日単位なら会場負担は最小限
- ・ 地元のチーム代表者として、地元の高校の先生と連絡を取り合い、関係性を築いてください。文字通り、大人達の絆で子供達の環境づくりをお願いします。

◎ 参加要件追加 = 大会日程7日間のうち3日間以上の会場提供

◎ 1、2部在籍条件 = 長期育成:チーム設立後5年以上の経過、参加費値上げの対応、
(格式が高い) 他チームの見本:インテグリティ違反がない、練習環境 AED設置
所属選手の DC参加、協会役員としての協力

競技会運営事業部

トーナメントの文化の 育成年代へのデメリットの改善



①リーグ化により選手として経験の場の増加

補欠文化からの脱却→普及・育成

②リーグ化によりチームとして拮抗した試合数の増加

適正競技レベルでの経験値増加→育成

※スカウティング文化醸成(スタッツの導入)

登録したすべての選手に経験の場を与える こと。

チームとして拮抗した試合を増やす こと。

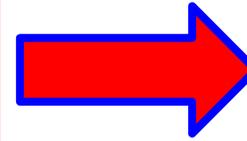
(1) リージョナルリーグの成績

- A. 表彰をもって完結し、その後の競技会に直接的に影響を与えることはない
- B. ただし、チームが上位リーグへの所属を希望した場合、当該チームの成績は、編成の参考資料とする

(2) プリフェクチャーリーグの成績

- A. 2025 U15Autumn round (2025年8月開催) の成績は、
2026 U14Winter round (2026年1月開催) 所属リーグ編成の参考資料となる
- B. 2025 U14Winter round (2025年1月開催) の成績、および**入れ替え戦の成績**は、2025 U15Autumn round (2025年8月開催) 所属リーグ編成の参考資料となる

teamJBAにてエントリーの際に希望の確認



希望リーグに空きがある場合は希望で編成
(新規でも◎)



空きがない場合

事務局で編成

【長期的な育成を目指す】
【拮抗したゲームを増やす】
【DNPをなくす】
・前回リーグの結果を反映させる
(昇降あり。入替戦は、U14のみ)
・過去のリーグ戦への出場回数
・teamJBAの登録年数を反映
※インテグリティ等を配慮する
※新規チームは、長期的な参加を目指してもらうため 下位リーグから (B・Cユニットも新規)

上位リーグから編成する。
6～8チーム編成

※地区リーグは5チーム以下の
場合、地区割超える場合ありま
す

・実施日

SBDLに関しては、第1～7節までの大会実施日を全県で統一いたします。日程調整・会場提供よろしく申し上げます。

女子(AM)男子(PM)での開催予定

・編成

県リーグ：1部～4部まで(新規参加は原則4部)

地区リーグ：東西南北それぞれ1部～3部まで

・参加費

チーム参加費と個人参加費を徴収します。

・エントリー

teamJBAにてエントリー(選手・スタッフ含む)してください。プログラムデータと同じ選手(番号)をエントリーしてください。

※U12の選手は、1つのチームで2名の登録になります。

◎ 原則実施日

- 原則実施日は、要項に記載されている「マッチデー」とする
※選手の学校生活に配慮し19:00以降のトスアップの試合を設定しないこと。

◎ 日程の基本的な構成

- 基本的な構成は、「4チーム半日のスケジュールモデル」

[4チーム半日のスケジュールモデル]

時間	対戦	T.O	審判
8:00	開場・準備		
9:00	A — B	C	C D
10:30	C — D	A	A B
12:00	会場片付け・撤収		

《実施の上での注意事項》

- **ヘッドコーチは、ライセンス証を提示して試合前のスコアシートにサインすること。(電子不可)**
- 試合のチームとT.O・審判のチームを必ず分けてください。試合をしながら審判をするのは、大会の主旨と異なります。
- **連続で試合を実施する場合、コンディションを考慮して試合間を1時間30分以上とすること。その場合のみ実施を認める。**
- **審判は基本的に帯同。チーム内でライセンスを所持している人に必ずチーム帯同させてください。(要項:大会参加条件)**
- **※謝礼については、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会の規定通り支払う:日当1500円+交通費(往復の電車賃)**
- **※各チームで審判員の育成をお願いします。(2025年8月2日土曜日 審判講習会)**

- ・1回戦総当たり制のリーグ戦
- ・1リーグあたり、最大8チーム～最小6チームの編成で行う。
- ・試合については、日本バスケットボール協会のルールブックに則って実施、勝敗をつけていく。(勝点制)

勝ち・不戦勝...2点 負け...1点 未実施...0点 (* 計画していない場合)
不戦勝の扱い→(計画したが実施できなかった場合。当日キャンセル等)
* 引き分けはありません。3分間の延長戦を行い、必ず勝敗をつけてください。

- ・全ての試合が終了した後、順位を決定する。

* 2チームの順位が並んだ場合、該当チーム間の勝敗で勝ったチームを上
の順位とする。

* 3チーム以上の順位が並んだ場合、該当チーム間だけの試合の得失点
→総得点の順で順位を決定する。

**毎節の結果をHPのスプレッドシートに入力することで各リーグの状況が確認可能。
埼玉県協会アプリにて結果確認できます。** [App Storeで埼玉県バスケットボール協会 公式アプリ](#)

・春季大会

2025年度は、トップトーナメントは実施しません。

SBDL U14において

2部所属のチームはU15選手権1次ラウンドから参加

1部所属のチームはU15選手権2次ラウンドから参加

・参加費

チーム参加費と個人参加費を徴収します。

・エントリー

teamJBAにてエントリー(選手・スタッフ含む)してください。

※移籍等で同一大会(U15予選一次ラウンド、最終ラウンド、他の都道府県)に出場できません。

年間のトーナメント戦の流れ

○トーナメント戦の開催期間

2025年度 第4回埼玉県U15バスケットボール春季大会

…4月:準備期間 5月:実施期間

11ブロックトーナメント
※オープン参加

※U14リーグの県1・2部所属のチームは、秋から参加入替戦の結果を反映させる。トップトーナメントなし

原則:次のラウンドへの出場が決定した場合は、棄権を認めません

各ブロック勝ち上がった
上位4チーム
(4チーム×4ブロック)

2025U15リーグ結果
をシードとする

2025SBDL
U14リーグ
2部の16チーム。

2025SBDL
U14リーグ
1部の8チーム。

2025年度 第4回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第6回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選一次ラウンド(東西南北で実施。計32チーム。各支部2チームが次のラウンドへ)…8月:準備期間 **実施10月5・13・19日**

一次ラウンドを勝ち上
がった上位8チーム

原則:次のラウンドへの出場が決定した場合は、棄権を認めません

2025SBDL U15リーグの結果をシードとして反映させる。

2025年度 第6回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼 第6回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド…10月準備期間 **実施11月3・9日・15日(未定)**

○teamJBAにて大会ごとにエントリーをする。

(選手20名+スタッフ4名)

teamJBAで登録したチーム、選手が出場することができます。

※移籍等で同一大会(U15予選一次ラウンド、最終ラウンド、他の都道府県)に出場できません。発覚した場合、出場停止等の罰則があります。ご注意ください。

全国U15選手権大会は、15名登録になります。



○代表者会議【役割の発表(・競技・審判・マンツーマン・会場)】

※U15選手権第1・2次ラウンドの審判は、埼玉県協会から派遣します

→teamJBAより対戦表についてメール配信



○トーナメント戦の実施

(スタッフは、自チームの勝敗に関係なく、大会終了まで運営のご協力お願いします)



○全日程終了後【結果の報告】

次のラウンドに進む場合は、エントリー期間内に teamJBAで必ず大会参加エントリーを
すること

・会場確保

各チーム会場確保のご協力をお願いします。

※U15の試合として会場の確保をお願いします(3Pライン・リング高さ・ペイント等)

参加チームは駐車場等のアナウンスを守ってください。

・運営方法

帯同審判、MC、競技役員等大会役員のご協力をお願いします。

※審判をする際は、レフリースラックスを着用してください。

・TO

各大会に参加する際は、TO基礎講習修了者2名 以上いること
(eラーニング)

・インテグリティ

TEAM埼玉で「暴力暴言根絶」しバスケットボールの価値を高めましょう。

渉外事業部

**2025年度 第6回埼玉県U15バスケットボール選手権大会 兼
第6回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド男女決勝戦**

期日 11月 日 ()

会場

開場

女子決勝

男子決勝

さいたまブロンコス ホームゲーム

エキジビジョンマッチで実施します。このトーナメントに参加しているチーム、スタッフ、選手の皆様は是非ご参加ください。

DC (DEVELOPMENT CENTER)



内 容

DCの目的

DC活動について

トライアウトについて
選考基準含む

U12—U16までの系統性



DCの目的

- ①質の高い練習環境を提供
- ②個の育成
- ③将来性のある選手発掘
- ④指導者の研鑽の場

「今」がピークの選手を発掘・育成
することが第一の目的ではない

育成センターのあるべき姿（目的および方法論）

● 育成センターが目指すべきあるべき姿

目的 : 「将来を見据えた個の育成」

方法論 :

【育成環境】

- ・選手の発掘は、将来を見据えた選考を行う。
- ・早熟の選手は、適切なプレー環境を考慮し、飛び級を検討する。

【指導内容】

- ・「将来を見据えて」将来成長するための土台となる技術・戦術・トレーニングを指導する。
- ・戦術に特化することなく、基本技術・基本戦術を理解させ、徐々に要求を高めながら指導していく。
- ・系統的で選手の発達段階に応じた指導を実施する。
- ・具体的な指導内容は、JBA習熟度別指導内容を参考にする。
- ・コーディネーショントレーニングやスポーツパフォーマンス部会が提唱しているトレーニングを実施する。

【指導者として】

- ・育成センターの指導者は、暴言暴力のない指導はもちろんのこと、指導者として模範となる姿を表現することを心掛けて活動する。
- ・実施内容は、都道府県内の指導者に周知し、指導者養成にも寄与する。

DC活動について

- ①毎月第四土曜日の午後を基本
- ②U13U14DCでは、
支部（東西南北）DC、県DCを実施
- ③U15DCでは支部DCのみ活動
※前年度のU14県DC選手はU15では支部DCに戻ります。
- ④トライアウトを行い定期的に選手の
入れ替えを実施

トライアウトについて

	支部(東西南北)DC	県DC
トライアウト 参加資格	JBA登録選手 【1次トライアウト】 誰でも可 【2次トライアウト】 1次トライアウト通過者	JBA登録選手 支部DCから推薦された選手
活動人数	35名程度	25名程度
実施回数	年2回	年2回
内容	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ

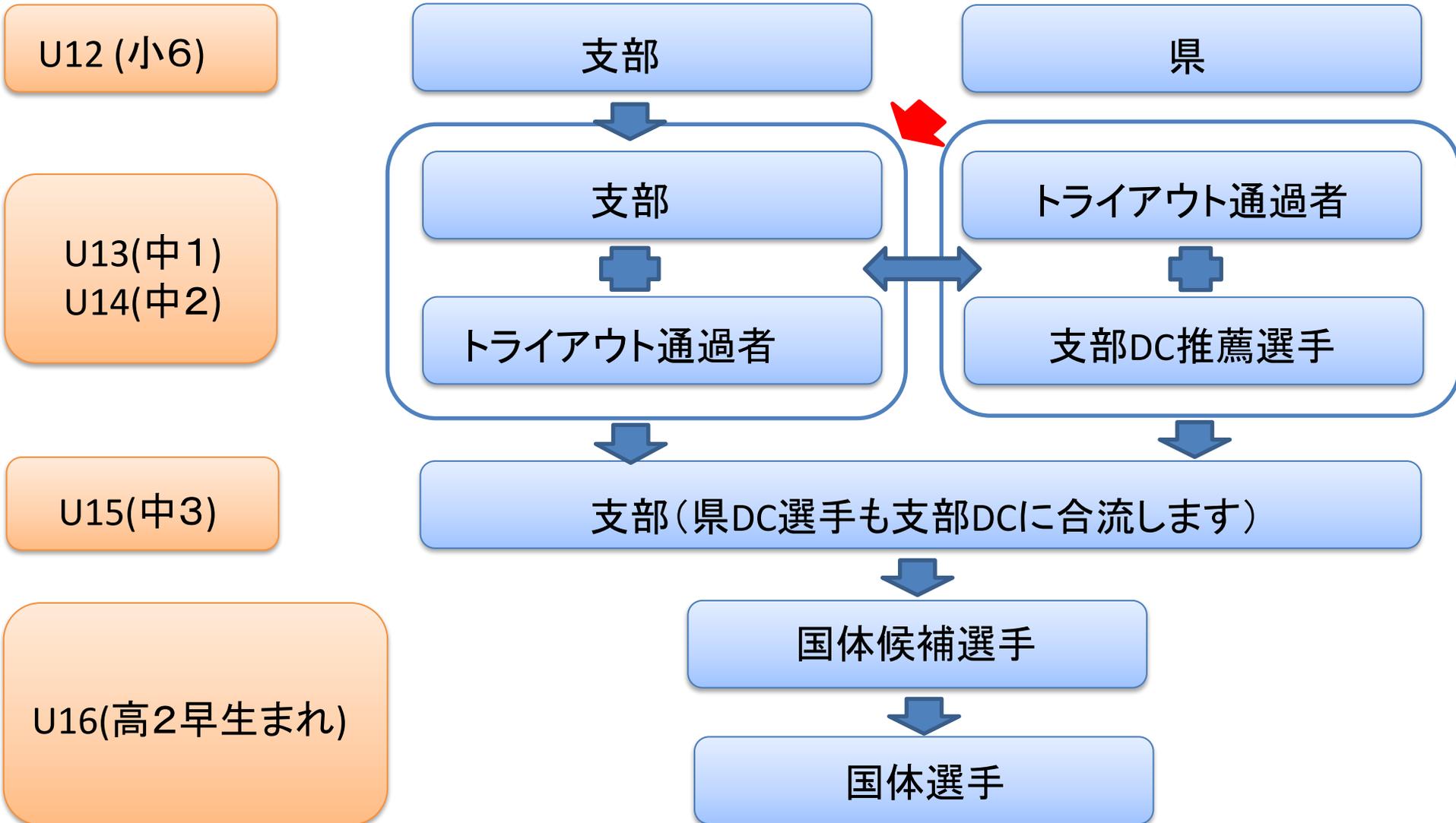
申込みは Googleフォームにて

トライアウト選考基準

- 1 意欲・意思
- 2 プレースタイル
 - ・イニシアティブをとれる・コンタクトを好む・1対1で戦うことを好むなど
- 3 ファンダメンタルズ
 - ①基礎技術の実践力(フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング)
 - ②オフェンス、ディフェンスのスペーシングの理解
 - ③状況判断力
- 4 運動能力(高いレベルの早期開発能力)
 - ①クイックネス能力
 - ②ジャンプ力(速筋タイプ)
 - ③柔軟性
- 5 その他
 - ①身長、指高、指極
 - ②予測身長
 - ③コーディネーション能力
 - ④経験年数
 - ⑤特殊な能力(シュート力、リバウンド力、リーダーシップ、創造性など)

「今」の評価だけでなく、「将来」を想定した評価で選考

U12-U16までの系統性



U12-U16までの系統性

- トライアウトで将来性のある選手を発掘すること
- 早生まれ(1~3月生まれ)の選手をしっかりと育てていくこと
- 成熟過程の理解(PHVやLTADの理解)

※ http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Vol3_B4L_2019125.pdf

ご紹介

JBA学びの情報コンテンツ

1. 習熟度別指導内容

習熟度別指導内容

男女プレイヤーが16歳頃までに習得すべき、基本技術からプレー戦術の基礎までの内容が掲載されています。指導者の方には是非とも知って頂きたい考え方・内容となります。

① FOOTWORK・BODY CONTROL

② SHOOT

③ DRIBBLE

④ PASS

⑤ 1on1 OFFENSE

⑥ 1on1 DEFENSE

⑦ INSIDE

⑧ REBOUND

⑨ PICK & ROLL OFFENSE

⑩ PICK & ROLL DEFENSE

⑪ TEAM OFFENSE

⑫ TEAM DEFENSE

⑬ TRANSITION OFFENSE

⑭ TRANSITION DEFENSE

LTAD (Long Term Athlete Development・選手を育てる考え方)

LTAD (Long Term Athlete Development・選手を育てる考え方) はバスケットボールのみならずスポーツ競技者を育成するモデルとして世界で用いられている考え方です。LTAD の理論をバスケットボールに応用し、日本をバスケットボールで元気にするための選手育成指針「Basketball for Life (B4L)」としてまとめています。



来年度変更点

●参加費の値上げ

- ▶前期、後期で徴収予定
- ▶全てTEAM JBAでの振込

●U13/U14トライアウト実施時期変更

- ▶5月と10月に実施予定

●U16トライアウトの実施

- ▶7月または8月に支部ごとに実施予定

※詳細は後ほどアナウンス

DCスタッフを募集しています

詳細 男子は眞通さん(ワールドウォーリアーズ)

女子は長谷川さん(RBC)

登録について



1 登録について

登録については、[TeamJBA \(team-jba.jp\)](https://team-jba.jp)にアクセスし、手続きを行ってください。登録の手続きの方法等については、トップページ右上にある「サポート」から確認してください。

2 登録料について

ア チーム加盟料 :7500円

(JBA…5000円 SBA…2500円 計 7500円)

イ 競技者登録料 :**1800円(2024年度から変更になりました。)**

(JBA…1000円 SBA…800円 計 1800円)

※ ただし、別途システム手数料がかかる場合がございます。

3 登録期限

令和 7 年 5 月 31 日(年度内登録は、対応しております。)

4 注意点

TeamJBA の新システム移行により、これまでに登録をしていた実績があるチームも、新規登録のチームも都道府県協会の承認が必要となりました。そのため、申請後に、SBAの承認を経て、入金作業を行っていただくこととなります。承認には時間がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※チーム区分(U15・中学校、U15・クラブ、U15・Bクラブ) を正しく登録してください。

※チーム責任者の変更 (中学校であれば人事異動等) の場合は、U15カテゴリ一部会公式ライン (<https://lin.ee/CgPJoXP>) にご連絡ください。カテゴリ一部会で対応をいたします。

○ 移籍関係

1 移籍について

移籍については、<http://www.japanbasketball.jp/registration/documents> にある「U15 カテゴリー登録運用細則/移籍運用細則」および「U15 カテゴリー移籍手続きガイドをご確認の上各自でご対応お願いします。[\[JBA\]U15カテゴリー登録運用細則／U15カテゴリー移籍運用細則](#)（2025年3月14日）

2 移籍に関する注意事項

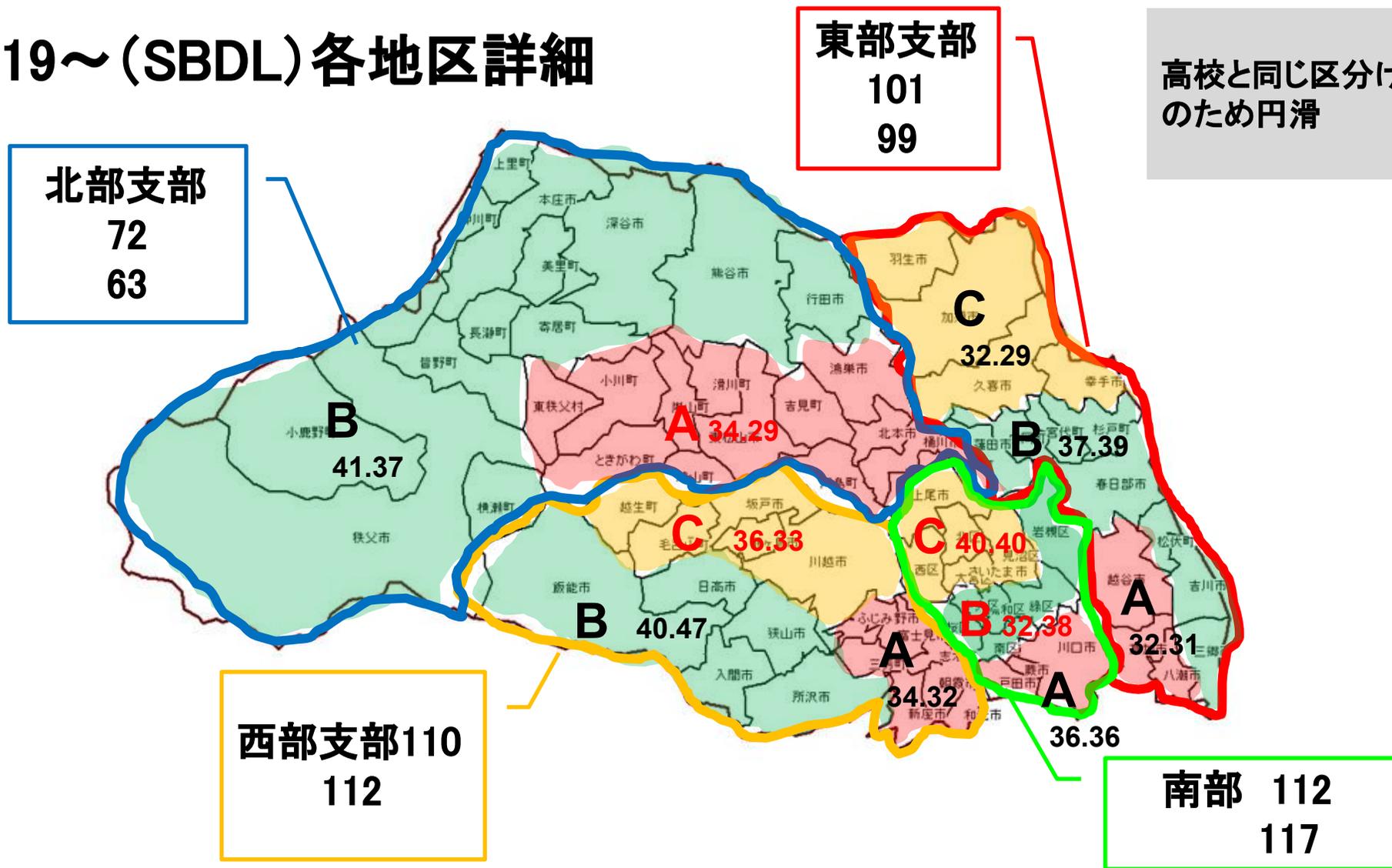
- ・ U15カテゴリーの選手は中学生以下であり、移籍は保護者の承諾を得た上で進めてください。
- ・ 移籍の決定は埼玉県協会にあり、チームで決定できるものではありません。
- ・ 手続き完了まで時間がかかる場合があるので、計画的に実行してください。
- ・ 一家転居を伴わない場合のチーム区分「部活動」同士の移籍は認められません。
- ・ 移籍時期によっては、各種大会に参加できない場合があります。

移籍については、規則および方法が決められております。正しく、ゆとりをもって申請をしていただきますようご協力お願いします。

SBDL地域区分の見直し (SBAとしての統一)

2019～(SBDL)各地区詳細

高校と同じ区分けのため円滑



最後に

インテグリティ

バスケットファミリーを守りましょう

子供達の未来が想像よりも

素敵なものになるように

我々埼玉のバスケットファミリーが

全員で力を合わせていきましょう



公益財団法人日本バスケットボール協会

埼玉県バスケットボール協会 (japanbasketball.jp)

U15カテゴリー一部会 問合せ先 <https://lin.ee/CgPJoXP>